



出水に備え、洪水対応の訓練を実施します

本年も梅雨や台風により川が増水しやすくなる出水期が近づいています。吉野川ダム統合管理事務所及び池田総合管理所において、出水時に迅速かつ確かな連絡・対応を関係機関と協力して行えるようにするため、以下の通り洪水対応の訓練を実施します。

1. 実施日時・場所

日時： 令和6年4月23日（火）13：00～17：00

令和6年4月24日（水） 8：45～17：00

※二日目が訓練の中心になります。

場所： ・吉野川ダム統合管理事務所、柳瀬ダム

・池田総合管理所 池田ダム、早明浦ダム、富郷ダム、新宮ダム

2. 参加機関

国土交通省、(独)水資源機構、その他関係機関

3. 演習概要

① 関係機関へのダム放流通知等の情報伝達

② ホットライン（電話）による情報共有

③ 住民の避難判断、行動につながる情報提供等

④ 迅速な広報活動等

4. その他

・取材の申込みについては、事前にご相談ください。また、訓練内容を変更する場合があります。

・なお、電話取材及び演習状況写真等の提供への対応も可能ですので、こちらについても事前にご連絡ください。ご協力よろしく申し上げます。



洪水対応演習により達成できる取組



ダムによる洪水調節を行うことによって下流域の洪水被害の軽減が図られます。



雨量やダムの情報をリアルタイムで提供することで洪水による被害の軽減が図られます。



多数の関係機関と連携することでより効果的な洪水対応が可能になります。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

問い合わせ先 (○：主な問い合わせ先)

演習全般及び柳瀬： 国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所
に関する事 副所長 中山 正一
○管理課長 岡田 武文
TEL 0883-72-3000

池田、早明浦、富郷： 独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所
新宮に関する事 第一管理課長 大谷 知樹
TEL 0883-72-2050

5つのダム統合運用により洪水被害の軽減を図っています。

綿密な現状分析と降雨・流出予測に基づいて防災操作を行っています。

台風や前線の活動などで大雨が予想されると、各ダム管理所では降雨や河川への流出量の予測を基に、効果的な防災操作を検討し、洪水時のゲート操作を行っています。

このように、下流河川の被害軽減に務めるとともに、ダム情報を関係機関などに速やかに情報提供しています。

■ 指示系統

吉野川ダム統合管理事務所

指示: ← (Red arrow)
連携: ← (Purple arrow)

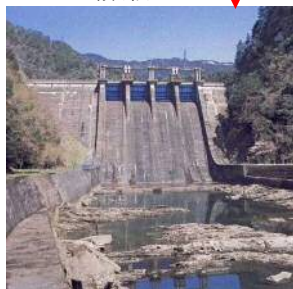


水資源機構
池田総合管理所

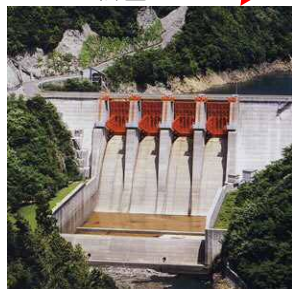
池田ダム



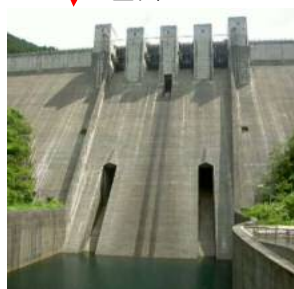
柳瀬ダム



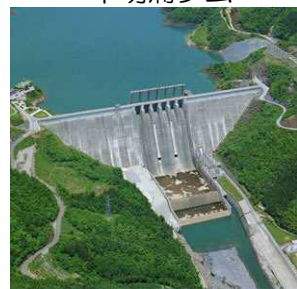
新宮ダム



富郷ダム



早明浦ダム



3ダム連携

■ 洪水時のダム操作等の流れ

情報収集・点検

- ・台風・気象情報及び現況の降雨・河川水位等を握する。
- ・降雨予測より、ダムへの流出量を予測する。
- ・ゲート放流等に備え設備点検を実施する。

関係機関への連絡

- ・ダム放流通知を関係機関に連絡する。
- ・ダム下流の巡視をする。
- ・事前放流を実施する。

防災操作(洪水調節等)

- ・各ダムの操作ルールに基づきダム操作を実施する。
- ・ダムの操作状況を関係機関に情報提供する。

情報提供(逃げ遅れゼロに向けた対策等)

- ・住民の避難判断や避難行動につながる情報を関係機関に提供する。
- ・報道機関に対しても広報を行う。

■ 洪水対応の様子



ゲート放流前の機械設備点検状況



防災操作検討状況



ダム下流河川の巡視状況